

# たてものの保全活用通信

発行日：平成26年9月3日

発行者：建築課施設計画係

編集：細谷



## 事例と対処方法

不明な点は、お気軽にご相談ください。  
建築課施設計画係 ☎ 33-1567



### 排水口が詰まって水が流れない

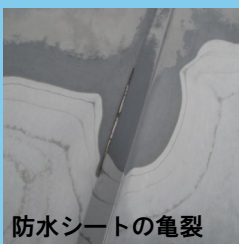
排水口の中や、周辺のゴミ（落ち葉など）を取り除きましょう。

防水層を傷つけないよう慎重に



### 排水口や目地に草が生えている

抜かずに、根元からはさみで切りましょう。



### 防水シートの亀裂

小さな切れ目こそ早急に補修を



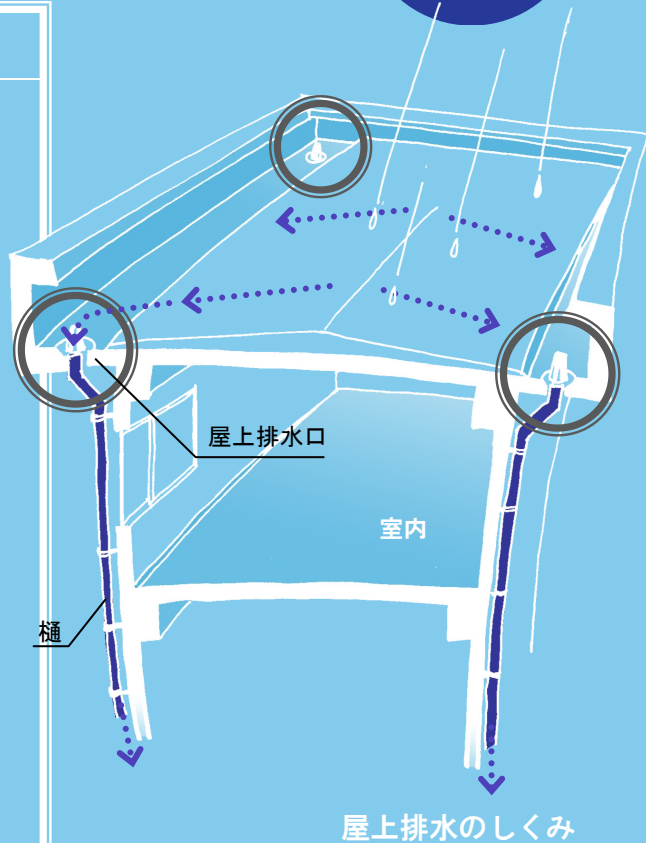
### 雨樋取付け部の腐食

樋の脱落の危険性があります



### 屋外の機器など

固定部分の緩みや腐食がないか確認を



# 間もなく台風シーズン 屋上排水口の点検を

## 屋上排水口とは

屋上は平らに見えても傾いていて、降った雨は、屋上外周部に流れます。そして外周部の溝にたまり、ところどころにある排水口から樋に流れていきます。

## メンテナンス不良の排水口が多くみられます

排水口には、樋の中にゴミが入らないようにスリット状のカバーがされています。このカバーの周囲に落ち葉や土などが堆積すると、樋に水が流れなくなってしまう。複数の排水口が詰まり、屋上がプールのようになっていることもあります。

## 排水口の詰まりは

### 雨漏りの原因に

排水口が詰まり水が溜まった状態にしておくと、防水層の小さな亀裂から水が浸入するなど、雨漏りの原因となります。

これから台風シーズンで降水量が増えますので、雨漏りの予防として排水口の点検と清掃をしておきましょう。

## 施設の特徴に合わせ 定期的に点検・清掃を

屋上への落ち葉や土の溜まりやすさは、施設の立地条件によつて異なります。施設の特徴に合わせて、点検や清掃の間隔を調整してください。

併せて、防水層の亀裂の状況、バルコニーの排水口、樋の取付け状況、屋外の設備機器の固定状況も確認すると良いでしょう。また、屋上に不用品を放置している場合は、強風で落下する危険があるので片づけましょう。

## 最重要事項！ 点検・清掃は「安全第一」

排水口は、屋上の外周部にあり、転落の危険があります。強風時や雨天時には絶対に清掃等を行わないでください。また、2名以上で行い、体勢を低くし、できるだけ端部に近寄らないようにください。

劣化調査時にも要清掃箇所をお知らせしています。